

大会宣言

私たち連合は「働くことを軸とする安心社会～まもる・つなぐ・創り出す～」に向けた社会経済のステージ転換を確かなものとするべく、第 18 回定期大会を開催し、今後 2 年間の運動方針と執行体制を確立しました。

不安定な雇用の拡大、格差・貧困の広がり、労働力人口の減少など、わが国の構造的な課題が深刻さを増す中、現下の物価上昇が国民生活を圧迫しています。こうした中、働く仲間の声と力で、誰もが将来に希望をもって働き生活できる社会へ変えていかなければなりません。私たちは「人への投資」と継続的な賃上げ・格差是正の力強い推進、そして、安心社会につながる政策・制度実現の取り組みに、より一層まい進していきます。

あらゆる運動は仲間の広がりなくして進みません。私たちは組織人員の減少を反転させ、集団的労使関係の輪を社会の隅々に広げるため、連合の総力を挙げて組織の拡大・強化に取り組みます。同時に、連合運動への理解・共感・参加を広げ、社会からの期待にこたえていくため、私たち自身の変革も必要です。あらゆる運動におけるジェンダー平等・多様性の推進、社会的発信力の強化に一層力を入れるとともに、連合運動の再構築と基盤強化に向けた改革パッケージを着実に実践していきます。

また、世界では、長期化するロシアによるウクライナ侵略などの国際紛争や、ミャンマーなどにおける人権・労働基本権の侵害が後を絶ちません。私たちは、平和、人権、民主主義をまもるべく、国際労働運動の仲間をはじめ多様な主体と連携しながら取り組みを進めていきます。

折しも今年、連合評価委員会の最終報告から 20 年の節目を迎えました。私たちは、改めて、連帯の力で社会の不条理に立ち向かい、弱い立場にある人々とともに闘う決意を共有し、社会を変革し危機を克服しなければなりません。私たちは、大会スローガンである「社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう～仲間の輪を広げ 安心社会をめざす～」のもと、すべての働く仲間にとって「必ずそばにいる存在」として、組織全体で思いを一つにし、労働組合の社会的価値を広く訴えながら、力強く運動を進めていくことを、ここに宣言します。

2023 年 10 月 6 日
連合第 18 回定期大会